



平成 28 年 9 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 土屋ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 土屋 昌三  
(コード：1840 東証第2部・札証)  
問合せ先 取締役財務部長 前川 克彦  
(TEL. 011-717-5556)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 27 年 12 月 8 日に公表した平成 28 年 10 月期（平成 27 年 11 月 1 日～平成 28 年 10 月 31 日）業績予想を、下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 27 年 11 月 1 日～平成 28 年 10 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	24,793	177	236	106	4.15
今回修正予想（B）	24,553	85	167	1	0.06
増 減 額（B－A）	△240	△92	△69	△104	—
増 減 率（％）	△1.0%	△52.0%	△29.4%	△98.5%	—
（参考）前期連結実績 （平成 27 年 10 月期）	24,188	141	245	161	6.31

#### 2. 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、戸建注文住宅が台風等の悪天候による影響により、当初計画しておりました完成引渡の棟数が減少する予想から、売上高が前回の予想を下回る見込みであります。また、利益面では、売上高の減少に伴い売上総利益が当初計画より減益見込みとなり、販売費及び一般管理費につきましても人件費が当初計画より増加する見込みであり、営業利益及び経常利益について前回の予想を下回る見通しであります。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、平成28年10月期第4四半期連結会計期間において、東北地区における住宅事業の収益性の低下に伴い、関連する事業用資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失として約20百万円の計上を見込んでおり、特別損失が当初計画より増加し、前回予想を下回る見通しとなり、業績予想を修正するものであります。

なお、期末配当予想につきましては従来予想（1株当たり4円00銭）から変更ありません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上